

---

# 三重大学医学部附属病院エネルギーセンター棟

## 概 要 書

平成23年7月



三重大学 施設部

---

# 三重大学医学部附属病院エネルギーセンター棟計画建物概要

## 建物概要

- 延床面積 : 約2,490 m<sup>2</sup>
- 主要構造・階 : 鉄筋コンクリート造・4階建て

## 計画コンセプト

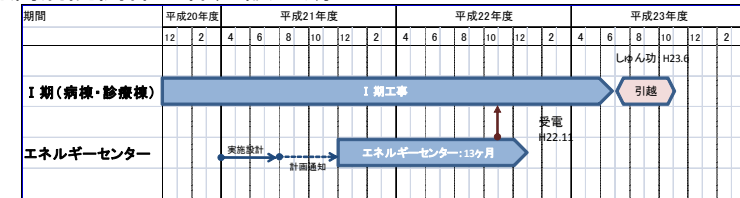
### ■ 建築計画

- ・色彩計画は、周辺建物、新病院と調和のとれる様に、上段コンクリート打放し、下段を新病院のカラーをイメージした、珪藻土(漆喰によく似た材料)仕上げとする。
- ・外観は、スカイラインを意識した屋根庇・水平ルーバー、水平に配置された連窓サッシ、珪藻土風壁面による3層構成とし、軽快感を与えるシャープな、重さを感じさせないデザインとしている。
- ・病院へのエネルギー供給を担うエネルギーセンター棟として、1階に空調熱源機器 2階に電力機器及び中央監視室を配置した。
- ・環境配慮に考慮して、断熱性の高い材料を導入し、外気の熱負荷を低減する。

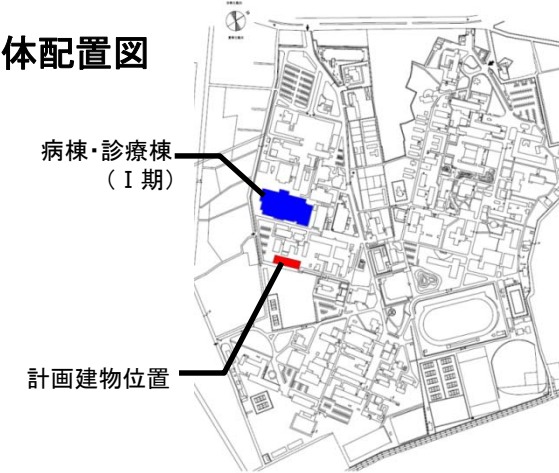
### ■ 設備計画

- ・病棟・診療棟の冷暖房を供給する設備については、ランニングコスト・CO2を削減するため、汎用性のある高効率機器を採用し、かつシステム構成を単純化することで、保守管理の容易性を確保する計画とした。また、災害時に電気・都市ガスが遮断された場合は、重油に切り替えできる計画とした。
- ・自然エネルギー(太陽光、風力発電)を導入し、当該建物の照明・コンセントの電力を確保する。
- ・中央監視室等の居室には外気を取り入れることにより空調負荷の低減を行う。

## 附属病院関係全体建設工期



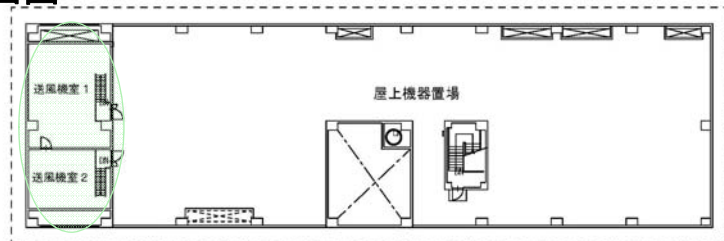
## 上浜団地全体配置図



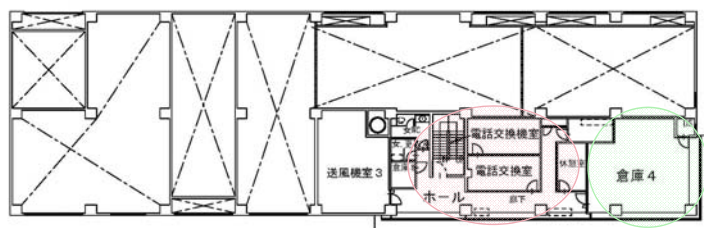
## 部分配置図



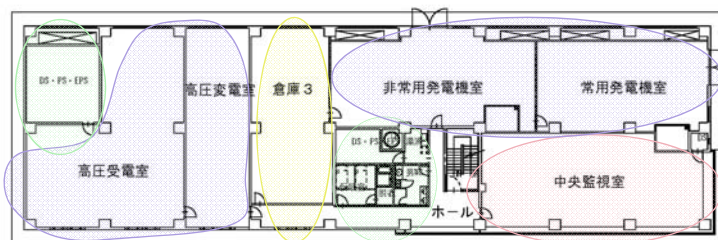
# 平面図



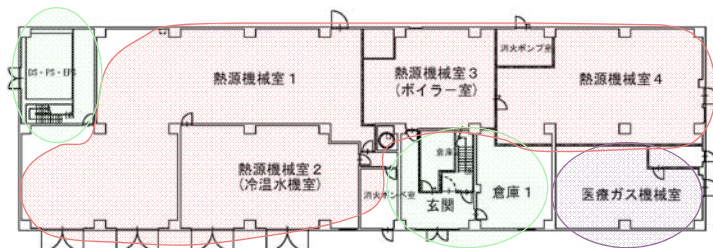
R階



3階: 中央監視室関係



2階: 電力、中央監視室関係



1階: 空調熱源、医療ガス関係

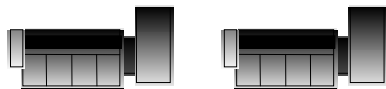

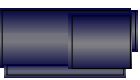
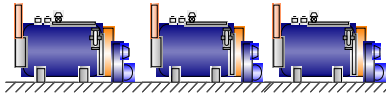

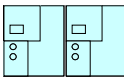
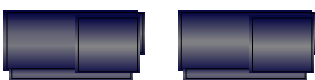

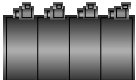
- 空調熱源関係
- 電気関係
- 医療ガス関係
- 中央監視室関係
- 将来用拡張スペース
- その他

# 完成予想図



東面(海側)外観イメージ

# 設備計画

システム	現 状 (平成20年度実績)	計画システム	差	
システム構成	<p>非常用発電機 (1500kW×1台、800kW×1台)</p>  <p>蒸気吸収式冷凍機 (360USRT×4台)</p>  <p>油焼き冷温水発生機 (280USRT×1台)</p>  <p>ボイラ (8t/h×3台)</p> 	<p>非常用発電機 (1500kW×2台)</p>  <p>高効率ターボ冷凍機 (300USRT×2台)</p>  <p>高効率ガス焼き冷温水発生機 (300USRT×2台)</p>  <p>高効率空冷ヒートポンプチャージ (150USRT×3台)</p>  <p>高効率ボイラ (2t/h×4台)</p> 		
評価指標	光熱水費 (千円/年)	407,095	336,158	▲ 70,937
	CO <sub>2</sub> 排出量 (t CO <sub>2</sub> /年)	11,499	10,216	▲ 1,283

